

第72期 第2四半期 事業のご報告

2021年 4月 1日から2021年 9月30日まで



証券コード 5974

株主のみなさまには、平素から当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第72期 第2四半期の事業の概況および業績についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響を受け、個人消費や企業活動の回復に不透明な状態が続いております。

一方、当社グループを取り巻くガス事業分野のエネルギー関連においては、電力や都市ガスの小売り自由化やエネルギー供給源の多様化の環境下において、競争激化が続いております。

このような経済情勢のなか、当社グループは引き続き受注の拡大に努めましたが、売上高は運送事業は増収となりましたものの、高圧機器事業、鉄構機器事業及び施設機器事業は減収となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は55億63百万円（前年同期比10百万円の減収）となりました。

利益につきましては、営業損失は1億5百万円（同25百万の赤字拡大）、経常損失は69百万円（同12百万円の赤字拡大）となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、52百万円（前年同期の黒字から赤字）となりました。

なお、当期における当社グループ各事業への新型コロナウイルス感染症による影響は、運送事業において展示会などの各種イベント関連の荷物取扱量が減少しているものの、国内製造業等の生産活動の回復により荷物取扱量全体では増加しております。他の事業においては生産・販売等に顕著な影響は見られません。

このような状況にはありますが、昨年より生産・販売を始めましたオールプラスチック容器を含め、売上の拡大、収益性および生産性の向上、人材の育成、新事業・新製品の開発に取り組み、盤石な経営体質づくりを目指してまいります。

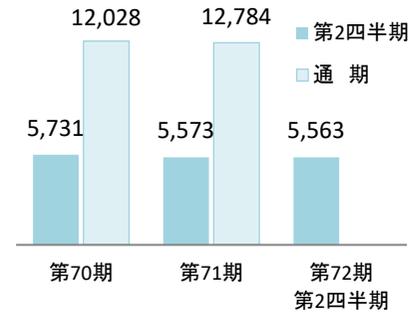
株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

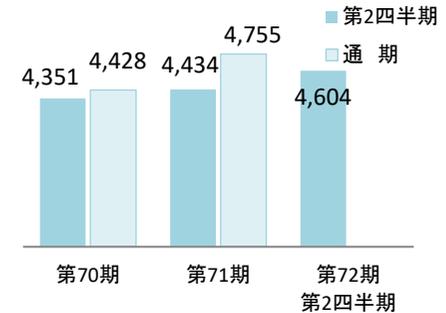
のむら まこと
野村 實也



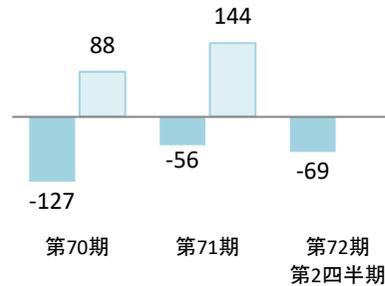
連結売上高 単位：百万円



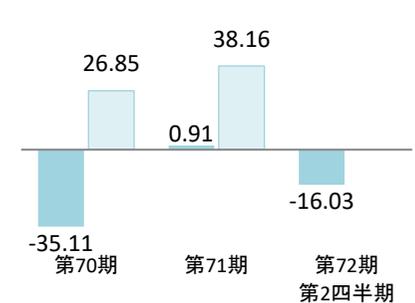
純資産 単位：百万円



経常利益 単位：百万円

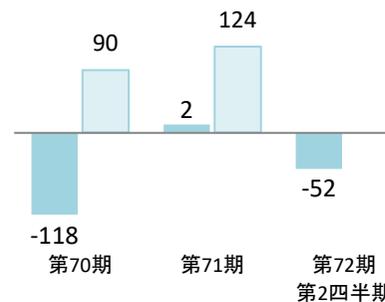


1株当たり当期純利益 単位：円



親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



営業の概要

セグメント別の営業状況

《高圧機器事業》



売上高 **33億52百万円**
前年同期比 29百万円減

セグメント利益 **80百万円**
前年同期比 26百万円減

主力製品であるLPガス容器の販売数量は増加したものの、LPガスプラント工事関連の受注が減少したことにより、売上高は前年同期を下回りました。
セグメント利益も、売上高の減少により前年同期を下回りました。

主要営業品目 高圧ガス容器（LPガス及びその他の高圧ガス）、LPガスバルク貯槽、LPガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽、その他の高圧ガス製造・消費プラントおよび関連設備の製造販売、コンポジット容器の製造販売

《鉄構機器事業》



売上高 **2億11百万円**
前年同期比 20百万円減

セグメント利益 **15百万円**
前年同期比 3百万円減

インナーカバーは前期を超えて推移したものの、個別受注物件が減少したことにより、売上高およびセグメント利益は前年同期を下回りました。

主要営業品目 鉄鋼メーカー向けインナーカバー及びその他各種鉄構製品の製造販売

《施設機器事業》



売上高 **8億86百万円**
前年同期比 32百万円減

セグメント利益 **63百万円**
前年同期比 17百万円減

飼料タンクは前期並みに推移したものの、その他の畜産関連部材の売上が減少したことにより、売上高およびセグメント利益は前年同期を下回りました。

主要営業品目 飼料用タンク及びコンテナ、廃水処理装置、畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種FRP（強化プラスチック）製品の製造販売

《運送事業》



売上高 **11億12百万円**
前年同期比 73百万円増

セグメント損失 **16百万円**
前年同期に比べ 赤字縮小

国内製造業等の生産活動が回復したことで貨物取扱量が増加したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

セグメント損失は、売上高の増加により赤字縮小となりました。

主要営業品目 一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業

連結財務諸表

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前期末 2021年3月31日	当第2四半期末 2021年9月30日
資産の部		
流動資産	5,569	5,338
固定資産	5,909	5,788
有形固定資産	4,039	4,010
無形固定資産	69	62
投資その他の資産	1,801	1,715
資 産 合 計	11,479	11,127
負債の部		
流動負債	4,508	4,394
固定負債	2,215	2,128
負 債 合 計	6,724	6,522
純資産の部		
株主資本	3,768	3,676
資 本 金	1,710	1,710
資 本 剰 余 金	329	329
利 益 剰 余 金	1,876	1,785
自 己 株 式	△ 147	△ 147
その他の包括利益累計額	584	529
非支配株主持分	402	398
純 資 産 合 計	4,755	4,604
負 債 純 資 産 合 計	11,479	11,127

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	当第2四半期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
売上高	5,573	5,563
売上原価	4,501	4,472
売上総利益	1,072	1,090
販売費及び一般管理費	1,151	1,195
営業損失（△）	△ 79	△ 105
営業外収益	34	40
営業外費用	11	4
経常損失（△）	△ 56	△ 69
特別利益	78	35
特別損失	4	0
税金等調整前四半期純利益（又は損失（△））	18	△ 34
法人税、住民税及び事業税	27	18
法人税等調整額	2	△ 2
四半期純損失（△）	△ 11	△ 49
非支配株主に帰属する四半期純利益（又は損失（△））	△ 14	2
親会社株主に帰属する四半期純利益（又は損失（△））	2	△ 52

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期 2020年4月1日から 2020年9月30日まで	当第2四半期 2021年4月1日から 2021年9月30日まで
営業活動によるキャッシュフロー	422	157
投資活動によるキャッシュフロー	△ 62	△ 40
財務活動によるキャッシュフロー	△ 384	△ 45
現金及び現金同等物の増減額	△ 24	72
現金及び現金同等物の期首残高	473	316
現金及び現金同等物の第2四半期末残高	448	388

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況

株式の状況（2021年9月30日現在）

(1) 株式の総数

①発行可能株式総数 8,000,000 株 ②発行済株式の総数 3,420,000 株

(2) 株主数

8,873 名

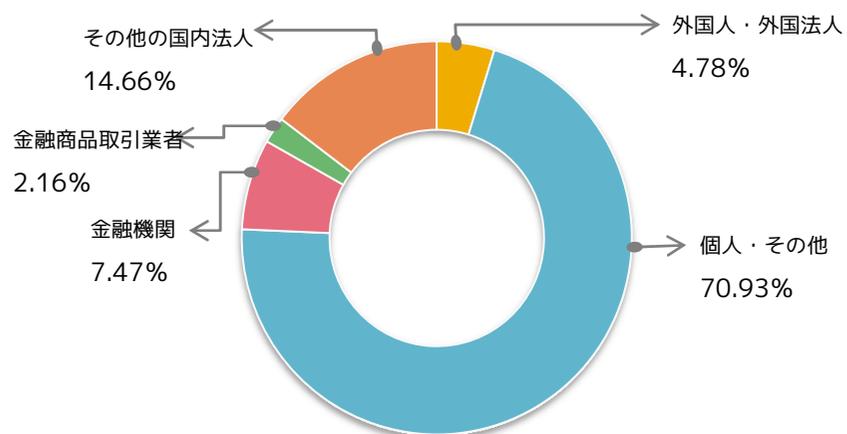
(3) 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
日本製鉄株式会社	167.6 千株	5.11 %
株式会社広島銀行	110.0	3.36
佐々木秀隆	100.0	3.05
株式会社宮入バルブ製作所	99.0	3.02
チョウハイカ	89.7	2.74
日本鉱泉株式会社	60.0	1.83
中鋼運輸株式会社	59.0	1.80
藤原重雄	54.1	1.65
損害保険ジャパン株式会社	50.0	1.53
中国工業従業員持株会	41.9	1.28

※1.当社は自己株式を142,769株保有していますが、上記大株主からは除いております。

※2.持株比率は、自己株式（142,769株）を控除して算出しております。

(4) 所有者別分布状況



会社概要（2021年9月30日現在）

設立	昭和25年10月4日	従業員数	280名
資本金	17億1,000万円	登記上の本店	広島市中区小町2-26

《事業所》

本社事務所	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1212
高圧機器工場	広島県呉市広名田1-3-1	☎ 0823-72-1215
鉄構機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1617
施設機器部	広島県呉市広名田1-5-5	☎ 0823-72-1615
営業推進部	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
東京支社	東京都千代田区神田東松下町27	☎ 03-3256-4411
他支店	仙台、名古屋、大阪、広島、福岡	
他営業所	札幌、富山、高松、鹿児島、帯広(出張所)	

《グループ会社》

連結子会社	中鋼運輸株式会社	高圧プラント検査株式会社
非連結子会社	有限会社エヌシーケー	第一興産有限会社
	三慶商事有限会社	豊栄プレス有限会社

役員（2021年9月30日現在）

代表取締役社長	野村 實也	常務執行役員	小田 和守
取締役常務執行役員	細川 光一	執行役員	鈴木 亘
取締役執行役員	中野 敏	執行役員	山口 雄司
取締役	竹内 秀樹	執行役員	山口 諭
社外取締役	河野 隆		

常勤監査役	松村 靖男
社外監査役	永島 靖朗
社外監査役	齊藤 明広

株主メモ

株主優待制度

当社は株主の皆様からの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くの皆様に当事業に対するご理解を一層深めていただき、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的とし、株主優待制度を導入しております。

株主優待制度の内容

(1) 対象となる株主様及び贈呈の時期

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上を保有されている株主様を対象とし、12月下旬発送を予定。

(2) 株主優待の内容

保有株式数	保有期間3年未満	継続保有期間3年以上（※）
1単元（100株）以上	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
5単元（500株）以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分
10単元（1,000株）以上	クオカード 3,000円分	クオカード 4,000円分

※「継続保有期間3年以上」とは、当社の株主名簿に同一の株主番号で3年以上継続して記載または記録されている株主様（同一の株主番号で1単元（100株）以上を3月末日現在及び9月末日現在の株主名簿に7回以上継続して記載または記録されている株主様）。

所在不明株主の株式売却に関するお知らせ

当社は株式事務合理化を図るため、会社法第197条第1項に規定する株式（※所在不明株主の株式）の売却を決定いたしました。

ご所有株式を売却させていただく株主様の株主番号、株主名簿上の氏名又は名称、住所及び所有株式数等につきましては、会社法第198条の規定に基づき、2021年11月17日付で電子公告により公告いたしましたので、以下の当社ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.ckk-chugoku.co.jp/topics/20210928announcement.pdf>

※ 所在不明株主とは、株主名簿に記載された住所または通知先にあてて発した通知または催告が5年以上継続して到達せず、かつ、継続して5年間剰余金の配当を受領していない株主をいいます。

スケジュール

2021年11月17日	所在不明株主の株式売却に関する異議申述の公告及び催告
2022年 2月18日	所在不明株主からの異議申述期限
2022年 2月21日以降	所在不明株主の株式売却 ※

※ 所在不明株主の株式につきましては、法定の株式売却にかかる公告及び催告手続を経て、公告期間終了後、適切な時期に市場売却する予定です。

公告掲載株主様からの本件に関するお問い合わせは、右記の株主名簿管理人までご連絡ください。

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（二部）
公告の方法	電子公告 公告掲載URL http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。）
単元株式数	100株
証券コード	5974

（ご参考）

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等の各種お手続きについて
 - 株主様の口座がある口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
 - 証券会社等に口座がないため、特別口座に記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



中国工業株式会社 〒737-0192 広島県呉市広名田1-3-1

<http://www.ckk-chugoku.co.jp/>